

# 北海道善行賞を受賞して

この度、優良ひとり親家庭として北海道善行賞受賞決定のお知らせを頂き、大変光栄なことと感謝の気持ちでいっぱいです。離婚当時、長男は中学生2年生。娘2人は、小学2、3年生でした。仲良しのお友達と別れる寂しさと引っ越しによる大きな環境の変化は、とりわけ長男にとってはどれほど辛いものであつたでしょう。日々の暮らしもままならない中、「私には子供達をしつかり育てる責任がある」との信念が私を奮い立たせていた様に思います。

この12年間には、

**延期のお知らせ**  
毎年5月中旬に開催されていた北海道善行賞表彰式は、新型コロナウイルスの関係で延期になっています。

富良野市白菊会

脇田 英里子

この度、優良ひとり親家庭として北海道善行賞受賞決定のお知らせを頂き、大変光栄なことと感謝の気持ちでいっぱいです。

小学校2年生。娘2人は、

小学2、3年生でした。

仲良しのお友達と別れる寂しさと引っ越しによる大きな環境の変化は、とりわけ長男にとってはどれほど辛いものであつたでしょう。

日々の暮らしもままならない中、「私には子供達をしつかり育てる責任がある」との信念が私を奮い立たせていた様に思います。



子ども達の卒業し園芸科学を  
高校から育てて購入されています



お盆に実家で  
バーベキュー

語りつくせぬ程糾余曲折ありましたが、実家の両親をはじめ、富良野市白菊会の皆様、市の相談員様、周囲の皆様、そして誰よりも私のすぐ側で喜びも悲しみも分け合つて助け合つて乗り越えて来てくれた子供達のお陰で頑張つてこられました。この場をお借りして、改めて心

からの感謝の気持ちを伝えたいです。本当にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症の影響も心配されますが、長男は飲食店の厨房で働きながら調理師免許の取得を、長女は看護学校、次女

は短大の栄養士課程に進学し、望む未来へと邁進しています。その

姿はとても頼もしく私の誇りです。「明けない夜はない」そう信じてこれからも家族の絆と感謝の気持ちを大切に努力して参ります。

登別市母子寡婦の会  
中鉢 美佳

この度は、優良母子家庭として善行賞という素晴らしい賞をいただき、大変嬉しく思っています。

私が登別母子寡婦の会に入会させていただいたのは、長男が高校生になった時でした。が、奨学金の支援を頂き、とても助けられました。大変感謝しております。

13年前に主人が急逝した時、長男は7歳、次男は3歳になつたばかりでした。まだ小さかった子供を抱えて仕事をしていくことは大変でしたが、両親をはじめ、周りの方々のサポートのおかげで、何とか今までやつてこれたというのが正直な気持ちです。特に両親には感謝してもしきれない気持ちでいっぱいです。

現在、長男は大学3年生になり将来の夢に向かつて進んでいます。次男には障害がありますが、今年

姿はとても頼もしく私の誇りです。「明けない夜はない」そう信じてこれからも家族の絆と感謝の気持ちを大切に努力して参ります。



パソコンで仕事中の中鉢さん



7年前、家族に泊まつたなつかしい思い出

令和2年度共同募金助成金は、4ブロック研修会、広報紙発行に充当させていただきます。